

大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク発足セミナー 「知っていますか？大学の技術職員ってー理系女子の活躍する社会にむけてー」

奥村 由香
(計測班 情報・広報係)

1. 日時・場所・対象

日時:令和 2 年 9 月 29 日(火)

場所:大阪大学豊中キャンパス 基礎工学研究科附属未来研究推進センター C Pair セミナー室
(オンライン同時開催)

対象:全国の教職員・学生

2. 概要

大阪大学では女性技術職員が働きやすい環境を実現できるように、部局を超えて互いに考え協力できるような取り組みとして部局横断型女性技術職員ネットワークを発足し、そのキックオフセミナーを開催した。はじめに、工藤眞由美・男女協働推進センター長、男女協働推進オフィス長、ダイバーシティ&インクルージョン担当理事・副学長から開会の挨拶をいただき、続いて中本有紀・基礎工学研究科技術部技術長が女性技術職員ネットワークについて説明を行った。特別講演では、江端新吾・内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付[総合科学技術・イノベーション会議事務局]上席科学技術政策フェロー、東京工業大学教授統括理事・副学長特別補佐に、「大学技術職員への期待ー研究力強化と研究基盤戦略の構築に向けてー」と題して国立大学で働く技術職員の現状と全国的な動向について講演いただいた。また、技術職員を目指す学生のために「技術職員の公募採用」について本学人事係から説明があり、続いて女性技術職員 3 名による発表ー幅広い分野での活躍とワークライフバランス(仕事と趣味、仕事と子育て)など多様な働き方を紹介し、最後に江端・内閣府政策統括官や事務職員を交え技術職員同士でパネルディスカッションを行った。「緊急事態宣言下での仕事と生活について」事前にとったアンケートの結果を見ながら、またオンライン視聴者にも参加してもらいながら情報交換を行った。セミナーにはオンライン同時開催の効果もあり全国から 100 名を超える参加者があり、報道機関 4 社からの取材もあった。



3. 所感

準備では Web サイトの構築、当日は司会およびオンライン同時開催のためのサポート対応を行った。普段は一人で対応することが多く負担が大きく、苦勞することが多いが、今回は女性技術職員複数人で運用し、非常に効率よく運用ができた。このような連携をとりながらの業務が今後必要と感じている。女性活躍が期待され大きく変化する社会の中で、限られた女性技術職員が部局を超えて、研究支援をはじめ、アウトリーチ活動など大阪大学へ貢献できればと思う。